

平成30年度決算に係る
定期監査調書

令和元年7月

鳥獣対策センター

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	組織及び業務調べ	1
4	職員の定員、現員調べ	1
5	役付職員の調べ	1
6	主な事業に関する調べ	2～4
7	収入証紙取扱額調べ	5
8	収入事務処理状況調べ	5
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 諸収入	
	(6) 現金の取扱状況	
9	収入未済額調べ	5
10	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	5
11	不納欠損額調べ	5
12	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	5～6
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
13	工事請負費調べ	7
14	財産に関する調べ	7
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
15	財産の貸付及び使用許可調べ	7
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品	
16	借受不動産明細調べ	7
17	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	8
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
18	寄附物件の受納状況調べ	8
19	備品の処分状況調べ	8
20	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	8
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
	(2) 物品の照合	
○	意見、要望等	8

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項
該当なし

(2) 監査意見
該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況
該当なし

3 組織及び業務調べ

課 名	係（担当）名	課 の 主 な 所 掌 事 務
鳥獣対策センター	—	・野生鳥獣による農作物の被害対策に関すること

4 職員の定員、現員調べ

(令和元年4月1日現在)

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備 考
	当該 年度	30.4.1 現 在	当該 年度	30.4.1 現 在	当該 年度	30.4.1 現 在	当 該 年 度	30.4.1 現 在	
定 員	1	1	3	3	0	0	4	4	
現 員	() 1	() 1	() 3	() 3	() 0	() 0	() 4	() 4	
過不足(△)	0	0	0	0	0	0	0	0	
臨 時 職 員									
非常勤職員	1	1					1	1	一般事務 1名

5 役付職員の調べ

(令和元年7月1日現在)

職 名	氏 名	在 職 期 間		備 考
		年	月	
所 長	小谷 秀文	2	3	
副所長	杉原 孝治	0	3	

6 主な事業に関する調べ

(単位:千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
鳥獣被害総合対策事業	3,783	176	6	3,601
鳥取元気プロジェクト	(2)産業を元気に 元気な農業に向けて農業活力増進プランを実行			
元気づくり総合戦略				

ア 目的及び事業の実施状況

(ア)目的

鳥獣による農作物等の被害防止を図るため、侵入防止施設の整備と捕獲等に要する経費について助成するとともに、被害防止技術の普及や人材育成を行う。

(イ)事業の実施状況

○ 対策の推進支援(県事業)

対策区分	事業内容
①対策の普及・支援体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> 県・市町村職員、鳥獣被害対策実施隊員、JA等関係職員の指導者を対象に、近年、平野部の農業地域におけるアナグマ等によるスイカや梨の被害への効果的な対処方法等の被害対策技能の向上に資する講習会を開催。 (開催日・場所:30.8.27・園芸試験場、講師:埼玉県農業技術研究センター鳥獣害防除研究チーム担当部長 古谷益朗氏、参加者42名) 侵入防止柵設置等に係る現地指導(6回) 30.6.17他 のべ46名 ヌートリア・アライグマ防除実施講習会への講師派遣(鳥取市、八頭郡)
②総合的な獣害対策体制づくりに向けた支援体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> 県・市町村職員、鳥獣被害対策実施隊員、JA等関係職員、集落代表者を対象に、獣害対策を進める上で不可欠である「効果的な獣害対策の考え方」、「獣害に強い地域づくりに向けた取り組み、支援手法」等の地域ぐるみの実践的な獣害体制づくり推進に資する研修を開催。 (開催日・場所:31.2.1・東部庁舎、講師:兵庫県立大学自然・環境科学研究所教授 山端直人氏、参加者83名)
③広域連携の推進	<ul style="list-style-type: none"> ニホンジカの個体数削減を図るため、兵庫県、岡山県と連携して10月を捕獲強化月間として設定するとともに、10月14日から21日までの1週間をニホンジカ捕獲強化週間と設定し、出来るだけ多くのわなを仕掛ける等により、特に県境域の奥山部(重点実施区域)のニホンジカの捕獲(特に成獣のメスジカ)を推進した。 【県内】H30:893頭、H29:739頭、【重点実施区域】H30:547頭、H29:462頭

○ 鳥獣被害総合対策事業(補助事業)

区分	事業主体 (補助率)	事業量	事業費 (円)	補助金額 (円)
1侵入を防ぐ対策		小計	41,178,117	13,722,300
①侵入防止柵等の設置	市町村(1/3) 農協等(1/3)	102km	41,178,117	13,722,300
・電気柵、ワイヤーメッシュ柵等				
②緊急対応資材 電気柵		一式		
2個体数を減らす対策		小計	147,951,916	66,930,301
①有害鳥獣の捕獲	市町村(1/3) 農協等(1/3)	一式	30,848,182	10,280,724
②捕獲班員の育成支援		6人	22,734	7,577
③捕獲奨励金の交付	市町村(1/2)	7,220頭	117,081,000	56,642,000
・イノシシ捕獲奨励金		4,408頭		
・シカ捕獲奨励金		1,115頭		
・ヌートリア捕獲奨励金		14頭		
④アライグマ捕獲奨励金				
3集落づくり推進支援対策	市町村(1/2)	1集落	300,000	150,000
合計			189,430,033	80,802,601

※ (県補助上限単価) イノシシ・シカ(猟期外)・アライグマ:5千円、シカ(猟期)2.5千円、ヌートリア1.5千円

執行は、東部農林事務所及び各総合事務所農林局。

○ 鳥獣被害防止総合対策交付金(国事業)

区分	事業内容	交付率	事業費 (円)	交付金 (円)
推進交付金	・捕獲用具の設置、講習会・調査等 ・緊急捕獲活動	(国) 1/2、定額	46,284,626	42,652,048
整備交付金	・侵入防止柵等の被害防止施設	(国) 1/2、定額	40,651,078	40,162,777
合 計			86,935,704	82,814,825

※執行は、東部農林事務所及び各総合事務所農林局。

イ 平成30年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- 地域の鳥獣被害対策のニーズに柔軟に対応できる指導者を養成するため、県・市町村職員、鳥獣被害対策実施隊員、JA等関係職員に対する技能向上講習会を引き続き開催するとともに、指導者等からの要望に基づき、近年、平野部の農作物等に被害を及ぼすアナグマ等に対応するため、県外から獣害対策の専門家を招聘し、被害対策技能向上の講習会を新規で開催した。
- 地域ぐるみの実践的な獣害体制づくりを推進するため、県・市町村職員、鳥獣被害対策実施隊員、JA等関係職員を対象に、県外の野生動物及び被害対策の専門家を招聘し、獣害対策を地域主体の活動にできる仕組みづくり、地域が主体的に獣害対策を持続できる仕組みづくり等の内容の研修会を新規で開催した。

ウ 成果及び効果

- 平成30年度の野生鳥獣による農作物等への被害額は、イノシシによる稲の被害を中心に81百万円と前年度に比べ18百万円増加した。
今後とも一層、イノシシ、シカ等の被害防止に向けた活動を進めていく必要がある。

年度	農作物等被害額	主な鳥獣別の被害内訳
H24	72百万円	(イノシシ)44百万円(カラス)5百万円(シカ)17百万円(ヌートリア)2百万円(クマ)2百万円
H25	63百万円	(イノシシ)53百万円(カラス)5百万円(シカ)2百万円(ヌートリア)2百万円
H26	87百万円	(イノシシ)47百万円(クマ)17百万円(カラス)10百万円(シカ)5百万円(ヌートリア)2百万円
H27	58百万円	(イノシシ)45百万円(カラス)5百万円(シカ)4百万円(クマ)1百万円(ヌートリア)1百万円
H28	90百万円	(イノシシ)69百万円(クマ)7百万円(カラス)3百万円(シカ)2百万円(ヌートリア)1百万円
H29	63百万円	(イノシシ)51百万円(シカ)3百万円(カラス)2百万円(クマ)1百万円(ヌートリア)1百万円
H30	81百万円	(イノシシ)68百万円(シカ)4百万円(カラス)3百万円(クマ)4百万円(ヌートリア)1百万円

- 平成30年度はイノシシ、シカともに前年度に比べ捕獲数が増え、イノシシ約11,000頭(対前年度比198%)、シカ約7,500頭(対前年度比112%)となり、シカは過去最高を記録した。
 特に、シカの生息域の拡大及び生息数の増加を防ぐため、①猟期内外でも捕獲奨励金を交付、②平成25年度から国の緊急獲等対策事業により捕獲活動経費を支給、③平成27年度から実施している指定管理鳥獣捕獲等事業による捕獲体制の強化を推進しており、イノシシの捕獲も併せて推進していく必要がある。

(単位:頭)

年度		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
イノシシ	有害捕獲	4,565	2,809	3,535	4,705	5,900	6,351	9,347	4,269	8,681
	狩猟	3,431	1,918	1,510	2,268	2,441	2,020	2,623	1,314	2,346
	計	7,996	4,727	5,045	6,973	8,341	8,371	11,970	5,583	11,027
ニホンジカ	有害捕獲	2,031	2,398	2,390	3,587	5,646	5,370	4,149	3,846	4,676
	狩猟	1,707	2,785	1,076	1,404	822	528	951	1,034	712
	指定管理	-	-	-	-	-	199	2,174	1,827	2,131
	計	3,738	5,183	3,466	4,991	6,468	6,097	7,274	6,707	7,519

※ 有害捕獲:農林業被害等の防止を図るため、市町村長等から有害捕獲許可を受けた者が捕獲を行うもの(期間:通年)

狩猟:狩猟鳥獣を捕獲するため、県知事の登録を受けた者が捕獲を行うもの(期間:狩猟期間)

指定管理:環境省令で定められた野生鳥獣の生息数を適正な水準に減少させるため、県から委託を受けた事業者が捕獲を行うもの(期間:委託期間)

エ 課題

- 捕獲や侵入防止柵の整備を推進しているところであるが、H30年度はH29年度に比べ被害額は増加しており、まだ80,000千円以上発生している。
 引き続き被害額の減少に向け、捕獲推進、集落ぐるみの侵入防止柵等の整備が必要である。
- イノシシ・シカ等の大型獣に加え、アナグマ等の中型獣による被害も見られることから、先進事例等を踏まえた被害防止対策を学ぶ研修会等を継続的に開催する必要がある。

7 収入証紙取扱額調べ
該当なし

8 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金
該当なし

(2) 使用料
該当なし

(3) 手数料
該当なし

(4) 財産収入
該当なし

(5) 諸収入

(令和元年5月31日現在)

(単位:円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
雑入	雑入	非常勤職員 雇用保険料	1	6,300	6,300	0	0		
目計				6,300	6,300	0	0		
合計				6,300	6,300	0	0		

(6) 現金の取扱状況
該当なし

9 収入未済額調べ
該当なし

10 未収金回収促進のための取組状況調べ
該当なし

11 不納欠損額調べ
該当なし

12 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金
該当なし

(2) 補助金
該当なし

(3) 交付金
該当なし

(4) 委託料

(令和元年5月31日現在) (単位: 円)

予算科目 (目)	国 単 の 別	委託料の名称	委託契約 の相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約締結 納付年月日)	完了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	契約年月日 契約額 変更契約(最終)	契約 期間			支出 区分	支出 年月日	金額	
狩猟費	単 県	カワウ被害緊急対策事業(試験捕獲・飛来数調査)業務委託	(株)野生動物保護管理事務所	3,004,925	(30.4.19) 2,984,040	30.4.19 ~ 31.3.25	(30.4.19) (免除)	31.3.25	精	31.4.24	2,984,040	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号、鳥獣保護法規則運用方針第135条の2関係(1)への学術調査該当
狩猟費	単 県	カワウ被害緊急対策(検体捕獲)業務委託	(一社) 鳥取県猟友会	12,744 (1検体当たり)	(30.4.23) 11,000	30.4.23 ~ 31.3.25	(30.4.20) (免除)	31.3.25	精	31.4.24	462,000	
上記の外、契約額が250万円未満のもの											0	
目計											3,446,040	
合計											3,446,040	

13 工事請負費調べ
該当なし

14 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土地
該当なし

イ 建物
該当なし

ウ 山林
該当なし

エ 動産(船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機)
該当なし

オ 物権
該当なし

カ 無体財産権(特許権、著作権、商標権、実用新案権等)
該当なし

キ 有価証券
該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(令和元年5月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		受 入 額	払 出 額		
郵便切手及び郵便はがき	円 0	円 1,968	円 1,968	円 0	
収入印紙					
収入証紙					
タクシークーポン券					
鉄道バスプリペイドカード					
合 計	0	1,968	1,968	0	

イ タクシーチケットの受払状況
該当なし

15 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物
該当なし

(2) 物 品
該当なし

16 借受不動産明細調べ
該当なし

17 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

- (1) 職員住宅
該当なし
- (2) 職員駐車場
該当なし

18 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

19 備品の処分状況調べ

該当なし

20 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(令和元年5月31日現在)

現金、有価証券又は物品名	数量	金額	亡失、損傷年月日、時	同左場所	同左概要	報告年月日	会計管理局の審査結果
クラウド まるみえ ホカクン	1	円 1,325,700 (123,120)	30年11月28日 午後9時56分頃	鳥取市 円護寺 地内	野生鳥獣による侵入 センサー用電源・通信 ケーブルの噛み切り。	31年3月18日	未処理
合計	1	1,325,700 (123,120)					

(2) 物品の照合

照合年月日	現物確認できなかった物品	現物が確認できなかった物品名	個数
30年7月27日 ～ 年月日	・有 ・無		

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等
特になし。

(2) 監査委員事務局に対する要望等
特になし